

無所属

赤木幸仁

あかぎ  
ゆきひと

思い重なる

景色（ながさき）を

あなたと見たい。

長崎市長選は

早かったのでは？

何度か言われた言葉。

54,995人の方に

思いを託して頂きましたが、

結果はその通り。

赤木幸仁の力が足りませんでした。

しかし、私が変わえなかったのは

そんな挑戦すら諦める長崎の現状です。

私は長崎のために挑戦したと

胸を張って言えます。

ですが、それで終わってはいけません。

倒れたからこそ見える景色があります。

民間だからこそできること。

その後も挑戦を続けてきました。

赤木幸仁は

さらに強くなって立ち上がります。

口だけではなく行動で。

長崎で事を動かしていきます。

長崎だから諦めるのではなく

長崎だからこそ夢が叶う街にしていこう。

一緒に作りましょう、長崎に新しい景色を。

## プロフィール

●長崎県立長崎西高等学校 卒業 ●(国)東京学芸大学教育学部カウンセリング専攻 卒業 ●(独)労働者健康福祉機構 入職 ●長崎市人権擁護委員 就任 (2020年退任) ●地域メディア「ながさーち」エグゼクティブディレクター 就任 ●2019年 長崎県議会議員 選挙 立候補 11,825票 当選 ●三重地区ペーロン協会会長 ●長崎県病院企業団議会議員 ●2023年 長崎市長 選挙 立候補 54,995票 落選 ●(一社)長崎青年協会会長 就任 (現:直前会長) ●長崎西高同窓会理事兼青年部会長 ●長崎市ペーロン協会副会長 ●三重地区みなと祭り実行委員 ●茂木花火大会実行委員



akagi-yukihito.jp

長崎百景

長崎に新しい景色を。



海洋・農林

海や農産物のブランド価値を高め輸出を含む販路拡大で「稼げる農水産業」を推進。大学連携でエネルギー産業への注力や環境保全に取り組む。

教育・育児



先進事例を参考に「長崎子育てモデル」を構築し、負担軽減と男性の育児促進で「子ども中心社会」と公教育の底上げを目指す。

観光・文化



「見る観光」から「感じる観光」へ進化させ満足度を高める。多様なニーズに対応し、地域の文化芸術を守り育てる。

国際・平和



被爆の実相を次世代へ継承し世界に発信。国際平和都市として、人・モノ・情報の交流を促進し、世界に開かれた街を目指す。

医療・福祉



予防・先端医療を推進し健康で安心な長崎を実現。医療福祉を見直し、「誰も取り残されない社会」を作る。

起業・継承



出島のように人と情報が集まる環境を整え、雇用と挑戦を創出。企業誘致、地元企業の承継や連携を支援し、定住を促進する。

覚悟・情熱



財政健全化と人口減少対策を断行し、県民と同じ目線で汗をかく支えるリーダーとして、柔軟で身近な体制を築く。